

第8回情報フォトンクス研究グループ研究会

【主催】情報フォトンクス研究グループ
(日本光学会(応用物理学会))

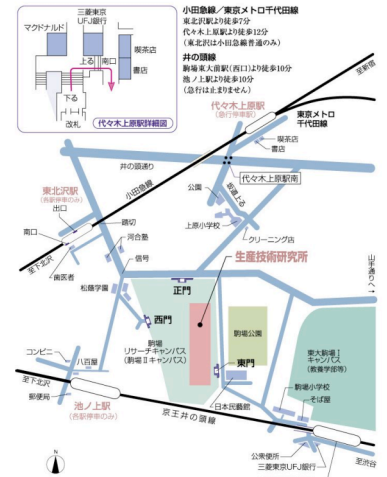
【日時】2008年4月4日(金) 10:00-17:10

【場所】東京大学生産技術研究所 An棟 コンベンションホール
(東京都目黒区駒場4-6-1)

最寄駅: 井の頭線 駒場東大前駅、

小田急線 東北沢駅、または千代田線 代々木上原駅

<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/map/komaba.html>



プログラム

- 10:00-10:10 あいさつ
- 10:10-10:30 指紋を鍵とする暗号化手法のロバスト性向上に関する検討
鈴木裕之, 伊藤健, 小尾高史, 山口雅浩, 大山永昭(東工大)
- 10:30-10:50 周期パターン視覚復号型暗号 - 秘匿画像のカラー化の検討 -
生源寺類, 大坪順次(静岡大)
- 10:50-11:10 偏光演算による視野可変ディスプレイ
山本裕紹, 早崎芳夫(徳島大)
- 11:10-11:30 インテグラル立体方式の表示面の解像度制限による影響
岡野文男, 洗井淳, 河北真宏(NHK 技研)
- 11:30-11:50 質感スキャナシステム構築のための多方向照明画像取得法と光源配光分布のモデル化
板倉康将, 横山真紀, 落合桂一, 津村徳道, 中口俊哉, 三宅洋一(千葉大)
- 11:50-12:10 高速な頭部追跡のための GPU パーティクルフィルタの改善
細岡信介, 牧野貴雄, 木下逸人, 津村徳道, 中口俊哉, 三宅洋一(千葉大)
- 13:30-14:10 (招待講演) 周期分極反転素子によるフェムト秒パルスの波長変換
黒田和男(東大)
- 14:10-14:30 ナノ秒パルス照射による自己組織多孔膜のレーザー制御
松村行真, 川田善正(静岡大)
- 14:30-14:50 低屈折率材料充填による小型導波路ループミラーの作製
伊熊雄一郎, 伊藤二郎, 津田裕之(慶応大)
- 15:10-15:30 負の屈折率をもつ材料を用いた完全な不可視装置
落合友四郎(富山県立大), ウルフ レオンハート(Univ. St Andrews),
ホセ ナチュエル(公立はこだて未来大)
- 15:30-15:50 剰余演算のための並列光情報処理
仁田功一, 勝田信人, 的場修(神戸大)
- 15:50-16:10 ホログラフィック光ディスクを用いた超高速光相関システム
渡邊恵理子, 秋山怜子, 内藤あんな, 小舘香椎子(日本女子大)
- 16:10-16:30 コリニアホログラフィックメモリーにおけるメディア収縮と SNR
角洋次郎, 寺田優, 藤村隆史, 志村努, 黒田和男(東大)
- 16:30-16:50 カラー多重化格子を用いた三次元形状計測
吉川宣一, 木村光博, 山崎翔吾(埼玉大)
- 16:50-17:10 ナノフォトンクスに基づいた情報処理系の構築
堅直也(東大), 野村航(東大), 八井崇(東大), 成瀬誠(東大, NICT), 大津元一(東大)

【参加費】一般3,000円、学生1,000円

【懇親会費】一般・学生ともに2000円。当日受け付けます。